

非価格要素に係る審査基準

非価格要素審査における評価のウェイト（配点）とルールは下記のとおりです。

a：審査委員による評価

b：ウェイト

分類	項目	評価点数		
		a. 評価 0～5点	b. ウェイト	計 a×b
環境配慮に関する性能	1. 社会性	1-1. 地域融和性		0.08
		1-2. 景観調和性		0.02
	2. 環境保全性	2-1. 環境負荷低減性		0.06
		2-2. 周辺環境保全性		0.09
施設の整備に関する性能	3. 安全性	3-1. 安全性		0.13
	4. 機能性	4-1. 利便性		0.14
		4-2. 施設の魅力		0.07
施設の運営に関する性能	5. 必須施設において事業者が実施しなければならないサービス	5-1. 屋内温水プール		0.09
		5-2. トレーニングルーム		0.09
	6. 運用管理	6-1. 安全管理システム		0.10
		6-2. スペース・入退出管理システム		0.03
		6-3. 運用管理費の低減		0.04
	7. 維持保全	7-1. 維持保全費の低減		0.06
	合計			1.00

【非価格要素審査に係るルール】

【ルール1】

同一の評価項目に対して、過半数以上の審査委員によって0点（許容し難い）を付けられたグループは第一次審査を通過することができません。

【ルール2】

各評価項目の評価点にウェイトを掛けたものの総和（以下「総合点」という）について、全審査委員の総合点の平均の分散状況により第一次審査通過グループを決定します。

評価	5点：とても良い
	4点：良い
	3点：普通
	2点：やや悪い
	1点：悪い
	0点：許容し難い

：必須施設だけでなく、自由提案施設も評価の対象とする項目

総合点